

平成21年度 全国学力・学習状況調査結果報告

秋の深まりが感じられる季節になりました。保護者のみなさまには、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。新型インフルエンザの流行によって、全学年合唱コンクールが延期になり、ご迷惑をおかけいたしました。3月9日(火)に鎌倉芸術館で実施する予定です。詳しくは改めてお知らせいたします。

さて、本年4月に実施された中学3年生を対象とした全国学力・学習状況調査の調査結果が公表され、本校にも届きました。今回の調査は、従来行われている横浜市学力・学習状況調査などとは、調査内容や目的が異なる場合があります。保護者のみなさまには、本調査の趣旨を十分に理解していただきますようお願い申し上げます。つきましては、本校の調査結果と今後の取組についてお知らせいたします。

1 調査結果の概要

1 教科学習状況調査結果

〈国語〉★A 問題(主として知識に関する問題)

◇よい状況と考えられる内容

- 話すこと、聞くこと… 話の内容から必要な情報を的確に聞き取ること
- 読むこと …… 本文の展開に即して内容を読み取ること
- 言語事項 …… 文脈に即して漢字を正しく読むこと

◆指導・改善が必要と考えられる内容

- 書くこと …… 主語(主部)に対応させて述語(述部)を適切に書くこと
- 読むこと …… 短歌の形式に従って意味のまとまりをつかむこと
- 言語事項 …… 語句の意味を理解し、文脈の中で同音異義語を適切に使うこと

★B 問題(主として活用に関する問題)

◇よい状況と考えられる内容

- 読むこと …… 詩の中の語句に注意して、繰り返しなどの効果的な使い方に気づくこと

◆指導・改善が必要と考えられる内容

- 書くこと …… 子ども図書館案内図の表現の工夫を生かして、学校図書館案内図の郷土資料コーナーの見出しを書くこと(資料に表れている工夫を自分の表現に役立てること)

〈数学〉★A 問題(主として知識に関する問題)

◇よい状況と考えられる内容

- 数と式 …… ()を含む正の数と負の数の計算をすること
単項式どうしの乗法の計算をすること
- 図形 …… 展開図で示された空間図形について、2つの面の位置関係(面と面の平行)をとらえること

◆指導・改善が必要と考えられる内容

- 数と式 …… 一元一次方程式をつかって問題を解決するために、数量の関係をとらえ、2通りに表せる数量に着目すること
- 図形 …… 作図と線分の垂直二等分線についての理解
- 数量関係 …… 傾き、及び切片の値とグラフとの対応から一次関数のグラフの特徴を理解すること

★B 問題(主として活用に関する問題)

◇よい状況と考えられる内容

- 数と式 …… 問題場面における考察の対象を明確にとらえること
- 数量関係 …… 与えられた情報を分類整理すること
不確定な事象についての予想を実験で確かめるための方法を考えること

◆指導・改善が必要と考えられる内容

- 数量関係 …… 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること

2 質問紙調査結果

- *毎日、朝食をとっていると答えた生徒は「している」「どちらかといえば、している」をあわせて9割以上と多い。
- *テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強している生徒は「している」「どちらかといえば、している」をあわせて7割を超える。
- *授業でノートを丁寧に書いている生徒は「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」をあわせて9割以上と多い。
- *「テレビゲームやインターネットを全くしない」生徒が4割近くいるが、「携帯電話で通話やメールをほぼ毎日している」と「時々している」生徒は8割近くいる。

2 昨年度からの取組

〈国語〉

*漢字が書けるようになったり、語彙を増やすことがいちばんの基本と考え、プリント学習やテストなどで定着をはかってきた。また、「読むこと」に対しても、プリントを多く使い、読み取りの確実さが増すように指導してきた。

〈数学〉

- *求められている結果や示されていることから、的確に把握し、処理できるよう指導してきた。
- *確認テストなどを多くおこない、知識や計算力の定着を図ってきた。
- *選択授業の際に、個々に応じて基本的な計算練習などを繰り返し学習するとともに、様々な問題に取り組み数学のおもしろさを感じられるように指導してきた。

3 今後の取組

- *国語では、基礎である漢字や熟語の定着などは今後も力を入れていきたい。短歌や詩歌を「読むこと」に課題があるので詩歌や短歌形式の文章を授業でも扱う機会を増やしていきたい。
- *数学では、式で表したり、説明することに課題があるので、数学的な表現力を身につける指導をしていきたい。また、日常的な事象の問題解決のために数学を活用できる力をつけていきたい。
- *この情報化時代に、情報を選択して生活に生かすことはとても大切であり、視野を広げながら力をつけていけるように、工夫して指導していきたい。
- *朝食の摂取率が高く、学校や家庭での約束を守ろうとする生徒が多い。今後とも家庭と連携しながら落ちいて学習する態度を育て、確かな学力を身につけさせたい。

全国学力・学習状況調査実施の概要(文部科学省資料より)

1 調査の目的

- ・全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力・学習状況を把握・分析することにより、教育および教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ること。
- ・各教育委員会、学校等が全国的な状況との関係において自らの教育および教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図ること。
- ・各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てること。

2 調査日時

平成21年4月21日(火)

3 調査内容

(1) 生徒に対する調査

ア 教科に対する調査

国語A、数学A … 主として「知識」に関する問題

国語B、数学B … 主として「活用」に関する問題

イ 質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面に関する調査

(2) 学校に対する調査(学校質問紙)

学校における指導内容、指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況および生徒の体力・運動の能力の全体的な状況等に関する調査

4 調査対象

小学校第6学年、中学校第3学年

5 調査結果の公表や返却

(1) 公表の方向性

「実施に当たっては、子どもたちの学習意欲の向上に向けた動機付けを与える観点も考慮しながら、学校間の序列化や過度の競争等につながらないよう十分な配慮が必要である」

・国、都道府県単位(47)

・地域の規模別(大都市、中核都市、その他の都市、町村など)

(2) 返却

都道府県、市区町村、学校に調査結果を返却

